

米沢工業高校との生徒会交流会

1月11日(木)に米沢工業高校生徒会と本校生徒会の交流会が行われました。両校とも新生徒会役員となつての交流会です。会では自己紹介から始まりアイスブレイキング、そして両校生徒会で取り組みたい事などを話し合いました。最初は緊張気味でしたが時間が経つにつれて打ち解けてきて、幸先の良いスタートを切ることができたと思います。今年は1年生のキャリア教育を一緒に行ったり、部活動を合同で行っているところもあります。米沢鶴城高校としてスタートする準備が少しずつ始まってきました。



スキー授業開始！

例年にない雪不足です。私の記憶の中でもこれほど雪が無い年は初めてであると思います。雪国の人の多くは雪が降らないことを望んでいます。しかしながら長年雪のある冬に親しんできた為、なんだか雪のない日常は少し寂しい気もします。それよりも多くの学校が冬のスキー授業を行います、スキー場探しに悪戦苦闘をしています。



今日までで各学年の1回目のスキー授業が終わりましたが、全て雪のある天元台となっています。どうしても天元台というと「寒い！」というイメージですが、今のところ最高の天候に恵まれています。特に1年生と3年生は快晴の青空の下でのスキー授業でした。3年生のスキー授業ではリフトが動かないというトラブルのために、なんと雪上車で山の上まで乗せていってもらったそうです。貴重な体験でしたね。今シーズンもケガのないようにスキー授業を楽しんでください。

さあ始まるよ！三週連続の検定週間

商業高校にとって1月は書き入れ時です。毎日曜に情報処理検定、簿記実務検定、商業経済検定が続きます。それに合わせて今週の放課後は情報処理検定講習会が行われました。スキー授業が終わって疲れている状態でも頑張って勉強していました。実は全商協会の各種検定試験は昔は年に一回だけでした。それも1月。これに合格できないと、また一年後の受検となっていました。日商簿記検定が年3回に対して年1回。商業高校生の大学進学率の上昇などがあって現在のような検定の体制になってきています。そして商業高校生のステイタスである全種目1級(9種目)の達成を目指してみてもいいのではないでしょうか。ちなみに山形県では過去に1名だけです。近年の米商だと一昨年7種目1級を達成した人がいました。目立ちます！

3年生カウントダウン

検定週間も始まりましたが、3年生の卒業までのカウントダウンも始まりました。3年3組の前にはカウントダウンカレンダーが掲示されていました。なんとなく卒業を意識してしまいます。そして、総合実践では決算報告会を行っています。この報告会は、一般的な表現で言えば株主総会のようなものになっています。米商の総合実践の授業は他校と比べても内容が濃くなっています。この報告会の様子を見ると3年生の卒業が近いことが分かります。卒業近くの風物詩のようなものです。私は3年生が入学した時に一緒に米商に赴任しました。あっという間の三年間です。思い出してみれば幼い顔から、ずいぶんと青年らしい顔になったと思います。先日校長室前を通った3年生が「ずっと高校生でいたい」というような事を言っていたので、「それではその夢を叶えてあげよう。卒業は延期で」というと「それはダメ」ということでした。な〜んとかく寂しい季節がやってきます。あっ！その前に来週から3年生の学年末試験が始まりますのでお忘れなく！



地震雷火事親父

毎日の能登半島地震の報道に胸を痛めている人も多いと思います。1月1日に能登半島で大きな地震が起きました。ここ置賜盆地も大きな揺れに襲われスマホから地震アラートが鳴り響きました。1月19日現在でも被害の全容はつかめていない状態です。被災された皆様に心からお見舞いを申し上げます。

東日本大震災の後は、石油ストーブや災害グッズが売れました。また、車のガソリンを満タンにしている人も多くなりました。しかし月日が経つにつれて「備える気持ち」は薄れていくものです。そして忘れたところに自然災害は起きてしまうものです。まずは私たちができる事は、「万が一」を想定して備えることです。参考までに懐中電灯、ランタン、乾電池、レトルト食品、水、現金、ラジオ、モバイルバッテリー、発電グッズ等があります。

そして私たちが今、能登半島地震で被災された方々に今出来る事は、募金、ふるさと納税(返礼品なしも可能)、この災害を忘れずに風化させないことです。まだまだ、一般の人たちのボランティアはできません(1月19日現在でボランティアに登録した人は1万人を超えたとのことです)。地震雷火事親父。怖いものの順番です。ただし親父はそんなに怖くなくなっているのが現実です。

米商スケッチ

- ・検定試験を前に校長室も繁盛してきました。質問に来てくれる生徒が増えてきて嬉しいです。
- ・すごい人をご紹介いただきました。本校の校歌の作詞者である須藤栄吉先生のお孫さんです。米沢市内のある企業の社長さんをされています。実はご本人も米商の卒業生だそうです、在学中は作詞者の孫であることは内緒にしていたそうです。
- ・令和6年度の高校入試が始まります。19日からは推薦入学者選抜の願書受付が始まりました。考えてみると昨年は山形県一の倍率でした。ありがたいことです。
- ・私たちが知らないだけで、近くには凄い技術を持った企業がたくさんあります。南陽市の富樫製作所様より「YC マーク」(校章の他に米商のマーク)の作品をいただきました。写真では見えませんが小さな穴を無数に開けて YC マークとなっています。ありがとうございました。

